



UCHINADA

[gikai@town.uchinada.ishikawa.jp](mailto:gikai@town.uchinada.ishikawa.jp)  
<http://www.town.uchinada.ishikawa.jp>

なつかしき 内灘の夢 今いずこ  
(昭和15年頃の栗崎遊園正門前にて)

# うちなだ 議会だより

- 9月定例会議案審議 2
- 決算特別委員会設置 7
- 請願・陳情 8
- ありがとうどうなうたがいね  
・内の声灘の声 9
- いっぱん質問  
すべての質問項目を掲載 10

Vol.71

平成14年[2002]  
10月19日発行

〒920-0292  
石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1  
発行：内灘町議会  
責任者：議長 田中祥次  
編集：議会広報対策特別委員会

平成14年度一般会計は、5千680万円の追加を賛成多数で認め、予算総額74億8千690万円とし、特別会計の補正予算、条例の改正など17件を可決しました。町政一般質問では、4議員が登壇し、町長の考えをいただきました。請願・陳情6件のうち、大根布保育所新築整備促進を採択しました。

## 議会・総務

### 主な内容

3 常任委員会県外視察研修	208万円
中国呉江市市制10周年式典参加	205万円
町史編さん(冊子砂丘にいきる町)	600万円

# 呉江市「市制10周年」に議員派遣

**問** 中国呉江市10周年記念式典の代表団は何人か。

**答** 町長、正副議長、経済(商工会)代表、議会事務局長、通訳を入れて6人を考えている。

**問** 中国呉江市10周年記念式典などに参加する代表団、議員の日程はどのようになっているのか。

**答** 10月24日に出発し、10月30日帰国の6泊7日になる。

**問** 冊子「砂丘にいきる町」の内容は。

**答** 町制40周年事業として、町の歴史をわかりやすく表現し、2千冊をつくる。

**問** 町史編さんの専門委員は何人か。

**答** 元大谷大学学長北西氏(西荒屋在住)を含め、5人を予定している。第1回を9月27日に開催予定。



町の提出議案を審議する議員

9月 定例議会

10日 ~ 19日



議長に指名され提案する町長



犬のしつけは飼い主の義務

## 衛生

**問** 犬ふれあい広場整備工事の予算計上や、場所の選定についての過程はどつたか。

**答** 県からアニマルセラピーのモデル事業に指定された経緯もあり、また、犬を飼っている人のマナー向上を目指したものの、さらに、整備要望の署名が約1千100名からあった。場所は管理上の問題から保健センターの

**問** 近く（第2駐車場）とした。

**答** 向粟崎の清水しみずの整備はどのように、自然環境にも配慮し、洗い場と周辺を整備したい。

### 主な内容

「犬ふれあい広場」を整備	400万円
清水 <small>しみず</small> 周辺整備（向粟崎2丁目）	126万円

## 愛犬にマナーを教える広場

## 福祉

## 精神障害者グループホームに支援

**問** 自立支援型住宅リフォームは、総額でいくらになるのか。

**答** 当初は216万円だったが、利用者の増加に伴い6月補正で500万円、9月補正さらに11件見込みで400万円の合計1千116万円。

**問** 町に精神障害者グループホームはあるのか。

**答** 他市町村にある施設に委託している。

**問** 配食サービスの利用はどのくらいか。

**答** 現在は37名、今後50人を見込む。

### 主な内容

精神障害者グループホーム委託	225万円
高齢者住宅リフォーム助成（追加）	400万円
配食サービス（追加）	40万円



# チエツク

## 防災・消防

**問** 現在の消防署は老朽化しており、場所も不便な所にある。もっと出動しやすい所に建設する考えは。

**答** 移転、新築は長期計画に入っている。建設予定は17年度あたりの計画を持っている。

**問** 概算でいくらかかるのか。また、場所は津幡町の消防署だと4億円。場所は未定。



ソメイヨシノ100本を植栽予定

## 建設

## 通称 母恋街道に百本の桜

**問** 干拓地内道路の桜植栽は、以前ポランテアで実施したのでは。準備は町で行ない、植え付けのみをしていただいた例はある。

**答** 以前、湯の水は融雪に不向きと聞いた。放水路右岸道路の融雪は本当に大丈夫なのか。融かすのではなく、水量を多くし、流す方式で効果を発揮している。

**問** 住宅火災時のサイレンは、何回鳴らすのか。

**答** サイレンの回数は、1回は訓練、2回は団員招集、3回は火災で住宅火災は5回鳴らす。

**問** 火災時、テレホンサービスの内容は地区までだが丁目まで入れないのか。

**答** 地区の丁目までなら入れることは可能。検討する。

**問** 火災時における情報伝達体制は万全か。

**答** 通信体制は2名を配置、町への連絡体制など、町民の生命を守る立場から訓練により消防職員に徹底を図る。

**問** 石川県防災総合訓練の反省点は。

**答** 訓練自体は成功であったが、細かい所で反省もある。総括会議を開いて、議論し今後につなげたい。



活躍する内灘町婦人防火クラブの皆さん

主な内容	
道路改良・補修等	1,250万円
大雨による公園の補修	230万円
ソメイヨシノを植栽	160万円

# 町を

## 人事・機構

**問** 役場職員の採用は保証人をとっているのか。

**答** とっていない。地方公務員法で半年は臨時期間としている。保証人をとりなさいという規定はない。

**問** 今年4月に機構改革で、新しく人事秘書室長を設けたが、すぐに退職した。



向粟崎小学校擁壁のヒビ割れを視察する議員

今、課長が兼任しているが、今後どうしていくのか。

**答** 一身上の都合で辞めた。早急に対応していく。

## 教育・福祉

### 十分か障害児保育の対応

**問** 障害児保育における保育士数に十分な対応がとられているか。

**答** 対象児が3名おり、県の指導による基準を守り対応しているが、さらに適正化を検討したい。

**問** 大根布保育所の整備計画はあるか。

**答** 大根布区からの請願書にある代替地も踏まえ、長期計画の中で検討する。

**問** 向粟崎小学校運動場の西側角の擁壁ヒビ割れは大丈夫か。

**問** 各部課の横の連携がなく、組織が効率よく機能していないのでは。

**答** 部課長会議で、連絡を密にしているが、今後、より一層連携を図るよう努力していきたい。

**答** 専門業者に調査を依頼し現状を把握した上で対処したい。

**問** 総合グラウンドの整備計画を立てよ。

**答** 地盤沈下が続いているので、今しばらくの間は一部補修で対応し、長期的に計画。

**問** 地区公民館建設の地元協力金とは。

**答** 財政状況厳しく、今後、建て替えを行う場合には、地元にも建設費の一部の負担をお願いするもの。

## 企画・建設

**問** 街路樹の枝が電線に触れ危険な箇所がある。対応は。

**答** 落葉後の11月頃を目途に剪定を実施する。

**問** 医科大裏畑の地下水塩水化の対応は。

**答** 取水の層を変えるよう、検討をしていきたい。

**問** 西荒屋地区でも道路路が冠水した。北部地区の雨水対策を。

**答** 県の方へ西部承水路の浚渫、並びに排水口を設けてくれるよう、申し入れた。



9月8日実施された県の防災訓練で



見晴台付近での完成予想図

# 風を活かして 新エネルギー事業

特別会計

新エネルギー事業会計

今回新たな会計として、風力発電の調査、施設建設等に新エネルギー事業特別会計が設けられ、予算は2千180万円です。  
(全員賛成)

**問** 風車の運転開始までいくらかかるのか。  
予定では、約4億7千万円。

霊園事業会計

7月の大雨により被害を受けた霊園の法面を50万円で補修します。  
(全員賛成)

**問** 風力発電の敷地造成工事の時期はいつか。  
12月議会后、本体内事も同時期に発注し、15年5月の着手を考えている。

条例

国民健康保険条例において、保健税の所得割額の算定方法の見直しなどを改正します。  
(賛成14人  
反対2人)

国民健康保険条例のうち、3歳未満及び70歳以上の方々にかかる一部負担金の見直しをしました。  
(賛成14人  
反対2人)

高齢者医療助成金支給条例の改正は、老人保健法の改正により高額医療費相当分が新たに県補助対象経費となるものです。  
(全員賛成)

県防災訓練で役場6階から救出



消防法で避難安全基準の強化から立入検査制度の見直しをしたことに伴い、火災予防条例を改正しました。  
(全員賛成)

**問** 高層建築火災などの対応は。  
町には、はしご車はないが、近隣の市町と応援体制をとっている。はしご車の購入は、かなり高額になるので、検討していきたい。

## カミナリ対策は万全か？

環境対策特別委員会

**反対**

討論

堂下清孝議員

国民健康保険条例の改正は、給与所得特別控除及び公的年金等特別控除17万円などを廃止するものであって認めることはできない。  
国民健康保険条例の改正は、70歳以上の方々に対する負担が現行より大幅に増えるもので、時節柄、医療費を負担させるべきではなく、反対する。

**問** 風力発電は入札か。  
外国の4社から1社を選び、日本の国内代理店の入札になる。

**問** カミナリ対策は万全か。  
また、避雷塔の工事費はいくらかかるのか。

**答** 避雷塔を設けることによつて全てを防ぐことはできないが、最善の避雷対策を講じていきたい。避雷塔の工事費はアースで違ってくるが、約6千万円を見ている。最近では避雷塔も補助の対象になっている。

**問** 耐用年数と保険の関係は。  
耐用年数は17年。落雷に対する保険はある。



# 13年度の税金は 有効に使われたか

## 決算特別委員会を設置

委員長	渡辺 旺
副委員長	中村 哲彦
委員	中村 銑司
委員	堂下 清孝
委員	中居 治
委員	八田外茂男
委員	高本 武雄
委員	水口 裕子

平成13年度の一般会計決算をはじめ、各特別会計7件の決算を審議するため、8人の委員による決算特別委員会を設置しました。

審議は数回にわたり行い、12月議会にて経過と結果を報告します。

次回の議会日より(第72号)でお知らせします。



人権擁護委員  
濱田 悦子氏(再任)  
室



教育委員会委員  
中村 進氏(新任)  
向陽台

### 人事案件

任期満了に伴い、教育委員会委員の任命、並びに人権擁護委員の推薦につき全員賛成で同意しました。

## 臨時議会 7月29日

### 主な内容

粟崎遊園入場門移設工事	230万円
日本下水道公団との契約	2億200万円
洪水対策調査	300万円



大根布の消防第2分団 納庫付近

**問** 洪水調査は既に行われ、約1億円かけて暫定措置工事がすすんでいる。それなのになぜ改めて調査費が必要なのか。

**答** 前回の工事は、ポンプのみでの排水であり、今回の調査費は瞬間的な降雨に対する調整池方式で対応できないか調査研究するためのもの。

**問** 粟崎遊園の入場門の移設場所は、どこを考えているのか。

**答** 遊園の資料がある「風と砂の館」横に移設したい。

# わたしたちの願いは どうになりましたか？



新築整備が望まれる大根布保育所

## 請願・陳情の審議結果

### 採択しました

- ・町立大根布保育所新築整備促進を求める請願

(全員賛成)

#### 【請願趣旨】

大根布保育所は、昭和45年に設置され築後32年を経過しています。現在、大根布だけでなく大学・大清水・ハマナス及び金沢医科大学病院などに勤務する方の乳幼児も含め、140名になり、大根布線の交通量の増加など保育所前の駐車スペースがないため、朝夕の通所には大変危険な状況です。

これからの少子高齢化社会に向けて、21世紀の時代を担う子育て支援施策、0歳児から就学前までの保育施設として施設整備を進めてください。

### 不採択となりました

- ・「児童扶養手当制度の見直しに反対する」意見書採択の請願書

(賛成少数)

### 継続審査にしました

- ・核「密約」の真相を明らかにし非核三原則の厳守・法制化を求める意見書の陳情
- ・核兵器のない世界のために日本政府の責任ある行動を求める意見書を求める陳情
- ・健保3割負担や高齢者窓口負担の大幅引き上げなどの中止を求める請願書
- ・有事法制三法案に反対する意見書または決議を求める請願書
- ・介護予防事業の促進とNPO法人への事業委託実施

## 広報対策特別委員会

### 視察報告

8月21日安富町にて研修。90号の歴史の中で全国コンクールには初入选。

ページ毎に担当者を決めた責任編集体制が特徴で、表紙の色使いや構成、デザインも魅力的です。大改革を断行したのは杉窪委員長。

「記事になる3倍くらい原稿を書いて、削ぎ落としていく。それでやっと良い記事ができる」と言われたのが印象的でした。

氷上町では町立美術館も見学し、広報と共にそのレベルの高さに驚きました。

創刊6年目のかいばら議会だよりは、どのページも問答形式が採用され、読みやすい。

今回の視察では、兵庫県全体のレベルの高さを感じました。わが広報も、今までの評価に寄りかからず、改革できるところから変えていきたいと思えます。





# ありや〜

# どうなったがいね〜

## 設置する考えはないか

指定避難場所の案内標識を設置する考えはないか。  
(平成13年6月議会)

## 順次取り組む

町では防災計画を作成し指定避難場所などを整備する予定です。案内標識は順次取り組んでいきます。

## 現 在

町内の各小中学校、総合グラウンド及び向栗崎運動公園の8ヶ所に案内板が設置されており、今後も順次設置していく計画です。



新しく立てられた看板

# 内<sub>の</sub>声 灘<sub>の</sub>声

**問** 入院中の要介護者が一時外泊を希望したとき、家で介護する人が高齢なのでヘルパーを頼んだが派遣してくれませんでした。なんとかならないものでしょうか？



**答** 入院中の外泊は、入院が継続しているものと考えられます。医療保険と介護保険が重複するので介護保険のサービスであるホームヘルパーの派遣は利用することができません。

また福祉サービスにおけるホームヘルパーの派遣は、要介護認定において、「非該当」となり、かつ何らかの支援が必要な方にサービスを提供するものなので、同様にサービスを受けることはできません。

ただし、正規の退院手続きをされた方は、必要に応じてケアプランに基づく在宅サービスを受けることができます。

(担当：保険年金課)

# 質問 ばん っ い

## 排気ガスを 測定せよ

高本武雄議員



動車の排気ガス公害が主要路線で発生している。特に大通り沿いの住宅地はひどい。これでは安心して生活できない。  
排気ガスの測定器を道路の要所に設置し対処せよ。

高本武雄議員 サンセットブリッジによって交通量が大きくふえてきたので、自

## 移動測定車の 派遣を協議

町長 金沢中心部や1日の車両の交通量が5万4千台を超える国道沿道においても、環境省が定めている環境基準値を超えるところはなかった。

排気ガス測定について、県が所有する移動測定車の派遣を関係機関と協議していききたい。

## 桟橋に看板を出せ

高本 朝早くから掘割周りで釣りを楽しんでいると、突然と若者のモーターボートが橋の近くを飛ばして行く。ボートの白波で大きなうねりが起きて釣りになら

ない。何とかならないものか。桟橋に「静かに走れ」とか、「ボートは走ることがを禁止する」とかの看板を出せ。

## ルールやマナー を啓発

町長 以前にも他の議員からも質問があり、県に対して右岸にガードレール、左岸に車止めをお願いし、現在、規制されているが、ルールとかマナーとかをきちっとやってもらうような方法を今後も考えていきたい。看板も早速立てるなど、事故がないようにしたい。



お互いにルールを守って

### 関連質問

(堂下議員のゴミ問題) 米田満議員 燃えるごみの収集委託料金が、内灘町と津幡町がほぼ同じ量なのに1千万円も差があるのが事実なら大変な無駄遣いだ。

助役 処理場への距離や収集方法の違いによる。実態を調査し、しかるべき対応をとっていく。



名前がわかると安心です...

# 4人が登壇

## 窓口対応は 名前を名乗るのが常識

水口裕子議員



水口裕子議員 責任ある町の職員の窓口対応は、顔の見えない電話のときは、特に名前が重要。電話を切るときに名前を名乗るようになれば、とても親切な対応の内灘町として評価が上がることは確実だ。電話が終わったとき、「担当は総務課の水口でした。」こ不明な点はいつでもまたお問い合わせください」というふうに対応を徹底せよ。名前を名乗るのは今では、常識になっている。

## 責任感が生まれ安心

総務部長 職員に責任感も生まれ、町民の方も安心なので名前を告げるようになっています。

水口 名札の付け忘れがないよう、カウンターなどで見えなくならないように。総務部長 常時名札を着用するよう徹底していきたい。

## 夢を語れる

## ホームページに

水口 町のホームページは、6万9千回というアクセスがある。仕事や子育てに忙しかったり、行政に興味がないような若い人でも、ホームページは気軽にのぞいてみるものだ。時間

がなくてもメールでなら町政に参加できる。しかし、現在のホームページは、町長や各課に意見を送りにくい。町長に夢を語れるページにしていきたい。

## 新しいシステムを検討

町長 このシステムをどうすれば一番効率がいいのか、早急に検討させる。住

民サービスにつながる新しいシステムは今後十分検討する。

水口 問い合わせに対応し切れない場合は、役場の方から返事を差し上げるよう。総務部長 改めてこちらから対応する。

水口 外郭団体の窓口業務に対する町の指導はどのようなか。総務部長 公共施設・管理会社などの指導も行っています。

水口 職員同士で研さんする場をつくれればどうか。総務部長 接遇の研修も行っていきます。

水口 住基ネットで、いつ情報がとられたのか履歴を明らかにできるようにせよ。助役 町のシステム操作キーには記録が残らない。関係機関で開示請求を。

水口 情報センターや県に残るアクセスログ（履歴）を、町が取り寄せるべき。助役 県は、「本人が県の方へお越しいただきたい」ということだ。

水口 地域魅力度調査は、中学校の項目がない。マンモス校の現状を把握すべき。企画調整課長 調査項目並びに評価基準は産業能率大学のノウハウに属する。

水口 環境基本計画は、現在、どの方向でどの程度作業が進んでいるのか。町長 情報収集と実態調査のために、担当職員の研修視察などを進めている。

水口 町民を公募して、環境基本計画の策定委員会を立ち上げよ。町長 今後の進み具合を見ながら、十分検討していきます。

# やめよ保険料の値上げ

堂下清孝議員



堂下清孝議員 65歳以上の介護保険が来年4月に見直しされるが、県内平均が3千693円と発表され全国平均の3千241円を上回っている。当町はどれほどか、改定時には保険料の引き上げをしないと同時に利用料等の減額、免除の措置を考へよ。

## 上げざるをえない現状

保険年金課長 介護給付費も増加し厳しい財政状況なので、保険料も値上げせざるを得ない。保険料の平均は推計で3千500円〜4千円。軽減を講じたい。利用料の減免は受益者負担の原則から従来どおり負担を願う。



調査のための蚊を採取

## 待機者152名

## どうにする

堂下 石川県は介護保険施設の入居待機者を減らすため、来年度から2ヶ年計画で特別養護老人ホームを整備する方針だ。夕陽ヶ丘苑の待機者は現在152名、そのうち町内在宅待機者は37名。県に申し入れて早急に増設せよ。

## 検討はしているが...

町長 将来的には施設の拡充を視野に入れている。現在ある建物の起債の償還、それに増設にどれだけの建設費を投入し補助がどれだけかを検討しているが、総合的な老人福祉を根底から推計しながら対処していきたい。

堂下 内灘町福祉会の理事職と評議員職とを兼務すべきではない。助役 福祉会の財政運営上、社会福祉法人の運営と円滑化を図る上で委嘱された。

堂下 特別養護老人ホームから病院へ入院、退院等の時、運用面で不都合がある。助役 不都合があれば是正するよう促す。

堂下 蚊に悩まされ対応を求めたが、その調査状況は。町民生活課長 専門業者に調査を依頼したが発生個所が特定できなかった。

堂下 人事院は給与の引き下げ勧告をした。勧告の実施を見送れ。助役 適正な給与水準を保障するため国に準じて給与改定をした。

堂下 7月1日付で異動した職員が退職した。なぜ思い留まらなかったか。助役 十分事情を伺ったが頑として一身上の都合なので、それ以上に理由はない。

堂下 ケーブルテレビが全地域工事が終わり随時活用できるのはいつか。企画調整課長 敷設工事の最終認可が長引いており、認可が来次第準備をする。

堂下 介護施策の充実の立場から町内のNPO法人等で事業委託の拡大をせよ。保険年金課長 社会福祉法人とNPO法人と、こちらとで協議したい。

堂下 高校卒業者の自衛隊募集の氏名・住所をどうして知ったか。総務部長 住民基本台帳法で閲覧が許容される範囲で募集適齢者を選び案内した。

堂下 炭酸カルシウム入り袋をやめるとき、有料指定ごみ袋制度を廃止せよ。町民生活課長 1月1日から指定袋が変わるが、ごみ袋の指定は今後も継続する。

# 住基ネット 接続を停止せよ

清水文雄議員



清水文雄議員 8月5日に稼動した住民基本台帳ネットワークは、個人情報保護を確保するための法整備がされておらず、個人情報の漏えいや不正使用に大きな不安がある。町民の周知や理解も不十分である。直ちに接続を停止せよ。

## 12項目送ったのか

清水 住基ネットの開始に伴い町が地方自治情報センタ―に送ったのは、基本4項目(氏名・性別・住所・生年月日)と、住民票コード・変更情報の合計6項目が

実際は12項目(基本4項目プラス住民となった年月日・世帯主・続柄・本籍・移動年月日・届出年月日・筆頭者・移動)と聞いているが、実態はどうか。

## 今回は4項目だけ

助役 確かに指摘の項目が入っているが、今回送ったのは基本4項目(氏名・性別・住所・生年月日)だけ。

## 国の取り組みを信用

助役 総務省は、反対の方も含む住基ネット調査委員会を発足させた。運営のチェックリストを点検し、外部監査も必要に応じて実施する。制度・技術・運営面で万全の措置を講じると言っている。国の取り組みを信用していきたい。

清水 住基カードは1枚いくらか。予算はどれだけか。

助役 これからの検討なので、こゝ承りたきたい。

清水 アルミタブを車いすと交換する運動を、町として推進してはどうか。

町民生活課長 缶の回収のほうの実効性が高いが、今後検討してみる。

清水 町独自の個人情報保護条例を制定せよ。情報公開条例の裏返しでも必要。

助役 情報公開条例は懇話会で検討中。合わせて個人情報保護の保護も検討していく。

清水 町は、5つある自主防災組織への指導・育成を今後どう進めていくのか。

町長 今後の結成に対しても、消防本部と連携・指導し、講習会も開催したい。

清水 千鳥台4丁目50付近は、鉄板道路に直接出られない。改善を求めたい。

産業建設部長 開発は県土地所有権も代わり難しい。現在の所有者に申し入れる。



通り抜けできると便利な千鳥台4丁目道路



総合公園に設置中の入場門

# 栗崎遊園の今昔

表紙の写真は、かつて「北陸の宝塚」として親しまれた大遊園地「栗崎遊園」前での記念撮影です。

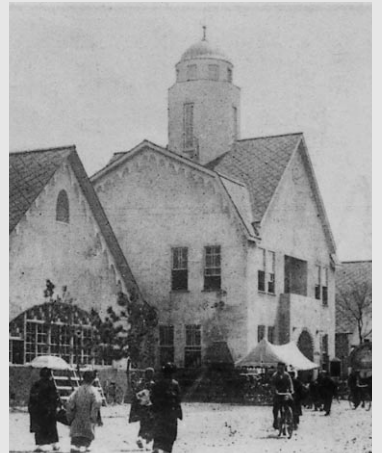
最前列右から4番目は、当時の栗崎少女歌劇人気スター壬生京子さんです。

栗崎遊園は大正14年、6

万坪の敷地に大劇場、大広間、大浴場、動物園など娯楽施設が建設されたものです。

昭和16年、太平洋戦争の勃発の年に閉館することになりましたが、施設とともに建設された鉄道（現在の北鉄浅野川線）は、今も町民の主要な交通手段となっています。

総合公園内の風と砂の館には表紙のような当時をしのぶ資料が多数展示され、栗崎遊園のシンボルであった入場門は、今年9月総合公園の一角に移設されました。皆さんも歴史探訪してみたいかがでしょうか。



販う当時の前景

## 編集後記

前号でお知らせしましたように、今号もパソコンで編集割付けなどしながら作製しました。二度目の作業でしたが、簡単なようで難しいものでした。いかがでしょうか。

パソコンによる編集とは直接関係ありませんが、紙面も少し前号より変えてみました。提案された議案名を網羅するのではなく、各常任委員会での議案や所管にかかわるものに対する質疑の内容を「問・答」式にして、委員会でのやり取りを記載しました。以前のものが目立つ紙面からの脱皮をも目指しております。

一般質問を行う議員だけが目立つ紙面からの脱皮をも目指しております。ご理解とご協力、ご愛読のほど、よろしくお願いたします。

(D)